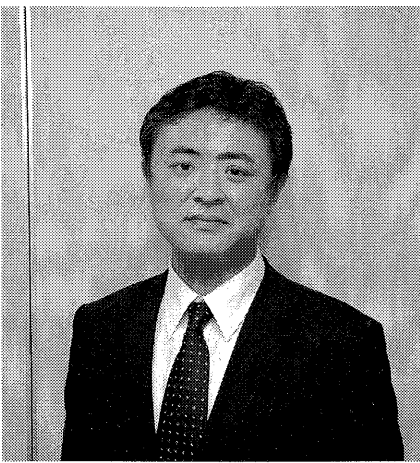


機械・工具・資材

在庫とスピード感向上

アサダ朝田健一 新社長インタビュー

(株)アサダ(東京都墨田区、朝田英太郎社長)は2月末に開催された取締役会において、取締役であった朝田健一氏を代表取締役社長に選任。朝田健一氏が同社社長に就任した。また同氏はアサダ名古屋(三重県鈴鹿市)の代表取締役社長、アサダ大阪(大阪府)及びユニファス(大阪府)代表取締役にも就任した。本紙インタビューに対し朝田新社長は「特殊鋼の専門商社として、豊富な在庫とスピード感のある対応をさらに向上させるよう、経営に邁進したい」と話した。



朝田健一社長

社長は相談役に就任。当面は朝田健一新社長のサポートを務める予定となっている。

朝田健一社長は1983年生まれで、朝田英太郎前社長の甥(朝田英太郎前社長の弟である信二郎前社長の子息)に当たる。2005年に東京理科大学経営学部卒業後、大手食品メーカーに2年間在籍、アメリカ・コロラド州での語学留学を経て、2008年に同社グループ内の日本特殊鋼材(現:アサダ大阪)と日特産業(現:ユニファス)に入社、2013年に(株)アサダに入社し現在に至る。

今回の社長就任により、朝田英太郎前社長は顧問に、朝田信二郎前社長は相談役に就任。当面は朝田健一新社長のサポートを務める予定となっている。

就任にあたり朝田新社長は、本紙インタビューで経歴や今後の展望について次のように話した。就職活動では、最終消費者にとって身近な物に携わりたいという想いから、営業職として大手食品メーカーに就職した。しかしながら、そこでの業務を通じて、取り扱う物・サービスが違っても世の中へ貢献出来る事実には変わらぬと実感し、営業職のみならず幅広いフィールドで活躍したい気持ちが大きくなった。

帰国後に日本特殊鋼材

(株)日特産業(株)へ入社してからは総務・経理担当として勤務の傍ら、材料について研鑽を積んだ。当時は日本はね工業西部支部の若手会「昭和会」、現在は同会東部支部の若手会「SJC」に在籍。「二つの若手会」に在籍した経験は他では類を見ない貴重な経験だ。

朝田英太郎前社長は、1990年台に業界に先駆けて、コンピュータ制御による全自動倉庫を完

変位センサを相互販売

オブテックス・エフエーとミットヨ

オブテックス・エフエー(京都市)は、測定機器メーカーの(株)ミットヨ(神奈川県川崎市)と変位センサにおける相互販売提携を締結した。同社のレーザ変位センサとミットヨの精密センサをお互いに販売することにより、双方が顧客に対する接点拡大と販路拡大を実現する。また同社は、ミットヨの持つ精密計測技術と経験を集約した各種精密センサを顧客に提案していく。

オブテックス・エフエーのレーザ変位センサは、レーザ光にて非接触でマイクロメートル単位の測定が行える。高精度ハイエンドモデル「FA STUS CDX シリズ」や小型低価格モデル「FASTUS CD 22シリズ」など、高

さ・厚みの測定から、反りや歪み・振れの測定、幅・蛇行制御、段差判別まで、主にファクトリー・オートメーションの現場で幅広く使用されている。

ミットヨの精密センサは独自開発された光電式透過型リニアエンコーダを採用し、高精度、高分解能を実現した接触式精密センサ。更に、新たにリリースされた耐環境型リニヤゲージ「LGI00 シリズ」、小型カウンタEJシリズは、クラス

最高水準の高精度、耐環境性の両立に加え、産業用インターフェースの拡充することで、測定室のみならず、インライン環境下においても、測定ニーズに応える接触式精密センサ。

両社は今後、日本国内における相互販売提携にとどまらず、変位計および周辺技術の共同開発を含めた技術提携の強化、互いのグローバルネットワークを活用した販売地域拡大など業務提携範囲の拡充をしていく。

計量スケールとピッキングカート

寺岡精工が物流展で紹介

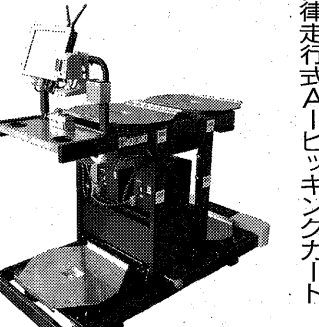
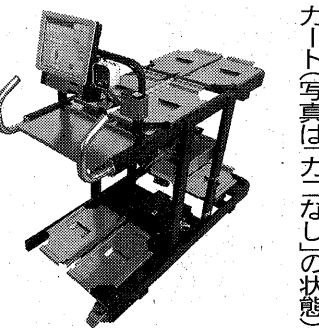
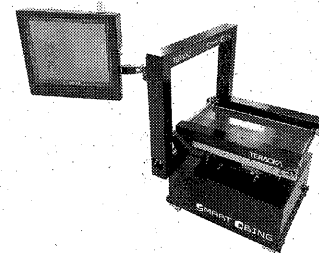
精密機械メーカーの(株)寺岡精工(東京都大田区、山本宏輔社長)は、3月9日から4日間、Aichi Sky Expo(常滑市)で開催の「第14回国際物流総合展2021 Logistics-Tech Tokyo 2021」にAichiに出展。「人手不足と作業効率化」に役立つ自動採寸計量スケールやピッキングカート各種製品・サービスを展示した。

同社は同展において、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大での外出自粛に伴う物流業界における宅配物の増加。そして感染防止だけでなく人手不足や作業効率化が避けられない課題に対応できるソリューションをテーマに新製品3点をはじめ、各種製品・サービスを展示した。

展示概要は次の通り。

【新製品】自動採寸計量スケール「マイクロSMART QBINNG」

「マイクロSMART QBINNG」は「コンパクトタワー」ポスト投函サイズの小型荷物に特化し、10kg×5kg単位の高精度採寸計量を実現。コンパクト上に荷物を流すだけで瞬時にバーコードスキャ



ンサイズ計測/計量が可能。本体は長さ68cm×幅73cmのコンパクトモデルで省スペースかつ、100ポルト家庭用電源で使用可能で、自動仕分け機「コンパクトタワー」との接続する事で測定結果を自動仕分けが可能となり出荷作業を大幅に効率化が期待できる。

【新製品】「8マルチAIピッキングカート」

最大8オーダー同時ピッキング・重量検品をリアルタイムで検出する。ネット通販やパーセンタなど少量多品種のピッキング作業を効率化。8個の秤を組み合わせた、作業内容に合わせて間口を1〜8まで自由に設定可能で、多様なピッキング作業にフレキシブルに対応する。

【新製品】「自律走行式AIピッキングカート」

業界初の秤付き自律走行カート。独自のアルゴリズムで最適ルートを自動走行し、作業者の負担を大幅軽減し、指示を受信すると自動で商品棚まで移動する為、少ない人数でも高効率のピッキング作業が可能で省人化・効率化を実現が期待できる。

その他にも、計量配合システム「DI-4000」、マルチファンクション卓上スケール「DS A-1100」、コンパクトラベルプリンター「SLP-DL413」、カウンティングスケール「DC-600」、手動採寸計量スケール「PKシリズ」+「サイズマスタ」、出荷クラウド「SQ CLOUD」を展示した。

PRICE INDEX

日銀・企業物価指数 2021/2

商品名	前月比	前年比
鉄鉱石	162.8	14.6 39.5
銅鉱	130.5	+4.7 +28.3
垂鉛鉱	116.2	-1.1 +8.3
鉄くず	119.2	+6.8 +53.8
ボルト・ナット	108.1	-0.1 +0.1
リベット	120.1	0.0 0.0
ねじ	103.2	0.0 +1.2
線ばね	102.7	0.0 0.0
うす板ばね	102.6	0.0 +0.3
冷間圧造用炭素鋼線	116.3	0.0 0.0
冷延広幅帯鋼	109.2	0.0 -0.2
機械構造用炭素鋼	115.2	0.0 -0.9
磨棒鋼	111.8	+0.2 +1.7

物価指数=基準年の2015年の平均値を100として表す。

詳細データはウェブから→



2月の世界粗鋼生産4%増

世界鉄鋼協会(WORLDSTEEL)本部ベルギーが発表した2月の世界粗鋼生産量は1億5020万トンで、前年同月比で4.1%増加した。

出版物のご案内

金属産業新聞
週刊・6〜10頁購読料1年間
16,500円(税込)

2014年ねじ名鑑
B5・約900頁
13,200円(税込・送料別)

2013年ねじ・ばね用機械・工具・材料等総合カタログ
B5・約200頁
3,300円(税込・送料別)

2010年特殊ファスナー便覧
B5・560頁
13,200円(税込・送料別)

金属産業新聞社
お申し込みはFAX、または弊社ウェブサイトからお申し込み
【本社】FAX 03(3433)5605
【関西】FAX 06(6762)3297

メッキしております、こんな気持ちで

各種三価クロム亜鉛めっき
六価亜鉛黒・ペーキング・各種WAX
ISO9001 認証取得

サフェイスタル
〒547-0001 大阪市平野区加美北2丁目3番12号
TEL (06)6757-4831(番代)
FAX (06)6754-1304
E-mail: info@mekki-taihei.jp
ホームページ: https://www.mekki-taihei.jp